

平成30年度 マリア学院高槻マリアインマクラダ幼稚園 自己評価

1.本園の教育目標

- ・神様とまわりの人たちが愛されていることに気づく。(宗教教育)
- ・幼稚園生活の体験を通して自分自身が好きになる。(モンテッソーリ教育)
- ・神様とまわりの人たちが愛する子どもになっていく。(平和教育)

2.本年度年間目標

- ・意識しながら体を使い、よく考え工夫して、自分の力を発揮していく。
- ・友だちとの繋がりを喜び、豊かにのびのびと育ち合う。
- ・神様と人を愛し、また自分を愛し、互いに認め合い、祈りあいながら過ごす。

3.本年度重点的に取り組む目標や計画

- ・教師ひとりひとりがモンテッソーリ教育への学びを深め、自身を整えながら、子どもの育ちを援助する。
- ・室内から室外への環境の繋がりを子どもたちの生活に生かす。
- ・家庭と連携を取りながら子どもの真の育ちを手助けする。
- ・防災、防犯対策の再度確認、共通意識を高める。

4.評価項目の達成および取り組み状況

教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ・愛されている喜びを感じ、自分や周りの人だけではなく、遠い国の人々のことも大切にできるよう、平和教育に努め、日々祈りながら過ごした。 ・モンテッソーリ教育を通し、自分の力を存分に使って、自立へ向かう援助ができるように心を尽くした。
指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人一人の成長を職員全体で見守り、共通理解を深め、必要な援助が的確にできるよう努めた。 ・子どもの歩みに寄り添い、同伴できるよう、教師自身が心を整える努力をした。
特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援が必要な子どもの状態を把握し、スクールカウンセラー、又、関係機関との連携をとりながら指導にあたった。
教育環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人一人の育ちに必要環境作りをし、子どもの自立を援助する。 ・教師が一番の良い人的環境となれるよう、心を整え努力をしている。 ・戸内・戸外遊びの充実をはかり、子どもが心と体を充分に使って活動できる場があった。
保健管理	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健康状態を職員全体で把握し、適切な対応ができるようよく話し合った。 ・園医の指示をあおぎながら、子どもたちの状態にあった対応ができるよう努めた。
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・施設設備の点検を定期的に行い、改善点や計画についてよく検討し、より安全な施設設備を目指す。 ・防災についての知識と理解を深め、適切に対応できるよう、定期的に防災訓練を実施した。 ・実際に身近で災害が起き、体験したことにより、子どもたちと共に周りの人や物に目を向け、今一度避難の仕方を確認することができた。
経営組織	<ul style="list-style-type: none"> ・財務面においては堅実な運営方法を取り、組織性において、教職員の個性を尊重しつつも互いの成長を目指し、学び合っている。
研究研修	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的な研修会に参加し、研修の報告をもとに分ち合い、学び合っている。 ・職員自身も神様から愛されていることを感じ、一人一人の課題を意識して改善できるよう共に学び、歩める喜びを分かち合っている。

学校間交流	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の小学校行事への参加や参観をし、卒園後の子どもの様子を見る機会を設け、小学校との連携に努めている。
家庭地域社会との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・園に関わる地域の方々の働きを知り、子どもたちが感謝の気持ちを伝える機会を作っている。
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・未就園児クラス(こどもの家、トゥインクルスター)の充実をはかり、保護者間の交流の場作りに力を入れている。 ・預かり保育を通して、保護者の就労、又、育児の手助けにより、親子ともに安心した生活が送れるよう協力していく。 ・臨床心理士による子育ての相談の場を設け、育児への提案、提言、必要な援助を行っている。

5. 今後取り組むべき課題

教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの観察、援助の仕方に共通の理解、意識を深め、互いに向上し合えるよう、さらに園内研修、分かち合いへの取り組みを大切にする。 ・教師一人一人が客観性を持って、自分自身と向き合い、自己の課題に気づき、自分を整えていく努力をしていく。
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援の環境を整え、充実したものとなるよう努力していく。
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止のため、施設設備の更なる見直し、点検をする。 ・実際に自然災害を体験したことによって得たものを、今後の防災に役立て、更なる見直しと確認をしていく。

6. 学校関係者の評価

保育内容評価について学校関係者評価委員10名の意見を集約

- ・教育理念にもとづいた子どもの教育、取り組み、子育て支援があり、子どもの成長に大きな役割を果たしている。
- ・一人一人に最善を尽くした丁寧な関りがあり、安心して通える園である。
- ・以前より変更した事柄について、変更した内容と理由を事前に伝えて欲しい等、保護者への対応において、若干不十分だと感じた。

7. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。